



浪速区民生委員児童委員協議会

浪速区は、1925(大正14)年4月1日に南区(現「中央区」)から分区によって誕生し、2025(令和7)年に区制100周年を迎えます

大阪市で最も小さな行政区ですが、大阪市のほぼ中央に位置し、堺、神戸、奈良方面への交通路にあたるなど立地条件に恵まれています。

当区は、長い歴史をもつ「大阪木津卸売市場」「でんでんタウン」など市内でも有数の商業地域として発展してきました。また、大阪のシンボル「通天閣」「ジャンジャン横丁」がある新世界など、庶民の町として親しまれています。

10地区に総勢119名の民生委員・児童委員、主任児童委員が、地域の身近な相談相手として要援護者の見守りや子どもたちの登下校時の見守りなど、地域福祉推進のため精力的に様々な活動を行っています。



総 会

2024.6.21 ホテルロイヤルクラシック大阪

田中会長の下、誰もが地域で孤立することなく安心して暮し続けることができるよう、人と人とのつながりを大切にし、関係機関と連携しながら、相談者に寄り添った支援活動を行っていくことを再確認しました。

